



横浜訓盲学院 だより

第58号 (2023年7月号)

2023年6月30日発行

〒231-0847 横浜市中区竹之丸181番地 URL : <http://kunmou.jp/>

代表 TEL:045-641-2626 FAX:045-641-2627 E-mail : jimu@kunmou.jp

普通部 (直通) TEL/FAX:045-662-1710 理療科 (直通) TEL/FAX:045-662-1833



学院長 笹野 信治

大きな夢に向かって

「忍耐は練達を、練達は希望を生むということを。希望はわたしたちを欺くことはありません。」 (ローマへの信徒への手紙第5章4節～5節)

今年5月には、新型コロナウイルス感染症の位置づけが、「5類」へ引き下げられ、季節性インフルエンザと同等と見なされるようになりました。今まで様々な制約を受けていた修学旅行や校内外での学習を感染状況をみながら、より充実した学習活動ができるようにしていきたいと思えます。

入学式は、今まで講堂の他、各教室に分かれて行われていましたが、今年は、3年ぶりに全員が講堂に集まって行いました。式の中で、礼拝説教を一緒に聞き、讃美歌や校歌は、幼児児童生徒が声を出して歌いました。歌声が講堂に響き渡り、今までにない大きな感動と喜びを味わいました。

今年は、普通部8名、理療科6名の合計14名の方が入学しました。理療科に入学したある高齢の方は、将来、国家資格を取得して、多くの人に施術をして喜んでいただくのだと毎日張り切って登校しています。また、遠い外国から来日し、自国の視覚障がい者が職業的自立をするためのマッサージ師養成の学校を作りたいという夢を持って入学した生徒もいます。他の入学生も、それぞれが自分の夢を実現するために入学してきました。障がいも、年齢も、性格も、育った環境も異なりますが、一人ひとりに対応したきめ細かな指導をとおり、あん摩マッサージ等の国家試験合格という大きな目標に向けて、生徒と共に歩んでまいりたいと思えます。



「わたしの手のひらに刻みつける。」

イザヤ書49章16節

《7月の聖句》 神さまの手のひらにはわたしたち一人ひとりの名前が書かれています。

わたしたちもうれしい時も、悲しい時も、腹立たしい時もいつも神さまを思い出したいものです。

入学式

4月10日(月)、暖かく春の香りに満ちあふれ、抜けるような青空の下、2023年度の入学式が執り行われました。

今年度は中学部4名、高等部普通科3名、高等部専攻科生活科1名、高等部専攻科保健医療科2名、高等部専攻科理療科4名の、合計14名の新生が入学しました。今回は感染症対策が緩和され、講堂に皆で集まって実施することができました。どのグループの幼児児童生徒も凛とした態度で参加し、「がんばるぞ」という雰囲気伝わってきました。

学院に関わる人たちの明るい笑顔がきっと行く手を照らしてくれると信じています。改めて新生の皆さま、教職員・在校生一同、入学を心から歓迎します。横浜訓盲学院へようこそ!



祝 2023年度 入学式



新入生歓迎会

4月25日(火)、講堂にて普通部の「入学おめでとう会」が行われました。今年度、普通部には中学部4名、高等部普通科3名、高等部専攻科生活科1名の新しい仲間が加わりました。新入生の紹介はグループごとに行われ、歌が会場に流れた後、新入生が前に出て、担任の先生からひとりひとりにメッセージ入りのカードが渡されました。新入生は照れていたたり、嬉しそうだったり、誇らしげだったり、色々な表情を見せてくれました。

会の後半では、新しい先生の紹介がありました。昨年はリモートで行われましたが、今年は幼児児童生徒が一堂に会して新入生を迎えることができ、心に残る1日となりました。



視覚障がい

目ニ知識

「設置が増える駅のホームドア」
 鉄道駅のホームからの転落や電車との接触という事故を防ぐ切り札ともいべきホームドアが設置されている駅が少しずつ増えてきました。そのスピードを加速させるべく、今年の春から「鉄道駅バリアフリー料金制度」に基づいて、鉄道利用者から一律に10円の上乗せ料金(首都圏のJR、一部の私鉄の場合)をもらい、ホームドアやエレベーターなどのバリアフリー施設の整備に充てることにしました。ニュース等で耳にした方も多いかもかもしれません。

とはいうものの、まだまだ絶対数としては足りていないのが実情です。また、工事には長い期間を要し、その工事中に、まだ扉をつけていない空間から転落してしまう痛ましい事故も起きています。以前この欄でもお願いした通り、施設設備といったハード面を上回る手助けになるのは、周りの人の声かけや手助けであるのは変わりありません。まずは見守ってください。危ないかな?と思ったら迷わず声をかけてくださいね!

※学院最寄りのJR山手駅には、2022年3月に設置されました。
 ありがとうございます。

(参考文献:国土交通省プレスリリース、「JR東日本ニュース」、
 「NHK首都圏ナビ」HPIほか)



臨床実習のご案内

当学院の理療科では、授業の一環として、あんま・マッサージ・指圧および、はり・灸の臨床を行っています。是非ご利用下さい。



料金 一律 1000円 時間 前半 10:00~
 (各50分ずつ) 後半 11:00~

◆ご予約はお電話で! 当日の朝 8:50~9:15
 電話 090-9009-5882

◆お問い合わせは理療科まで
 電話 045-662-1833

★あんま・マッサージ・指圧・はり灸★ [水・木・金曜日]

小中グループ 春の遠足



5月10日(水)に春の遠足で八景島シーパラダイスに行ってきました。

今回はバスチームと電車チームに分かれました。バスの移動では音楽を聴いたり、

無人運転のシーサイドラインの車両の揺れを感じたりと、みんなそれぞれの楽しみを見つけて向かいました。

八景島では、パラダイスクルーズやレッドバロン、バイキングなど事前に決めていたアトラクションに乗り、自分が乗ったアトラクションはもちろん、友だちが乗っているアトラクションの音も聞いて楽しむことができました。お昼はみんなの大好きなお弁当やおやつを食べました。帰りも2チームに分かれて学院に帰りました。みんないろいろな思い出ができた1日となりました。



運動会

5月27日(土)、2023年度の運動会が行われました。

今年も可愛い衣装でダンスを披露した幼小グループの『心をひとつに!!おどるポンポコリン』、かっこいい法被を着て演技をした小中グループの『小中・ダイナミック琉球』、迫力のある演技を見せた高生グループの『高生G野球選手権大会』、どの幼児児童生徒も主役となるような素晴らしい演技がみられました。また、幼稚部のかっこや小学部から高等部の鉄線走もとても白熱しました。



今年も大きなケガや事故を起こすことなく無事に運動会を終えることができました。応援に来て頂いた保護者の方々、温かいご声援ありがとうございました。



◎2023年度の主な行事予定◎

- 7月** 24日(月)～8月25日(金) 夏休み
- 8月** 28日(月) 授業開始
- 9月** 15日(金) 幼小グループ 秋の遠足
- 26日(火) 高等部・生活科 秋の遠足
- 27日(水) 創立記念日(創立134周年)
- 10月** 6日(金) 前期終業式
- 10日(火)～11日(水) 秋休み
- 12日(木) 後期始業式
- 13日(金) 移動動物園

- 10月** 25日(水) 小中グループ 秋の遠足
- 26日(木)～27日(金) 生活科研修旅行
理療科 解剖見学(予定)
- 11月** 6日(月)～10日(金) 普通部 学校公開
- 13日(月)～17日(金) 理療科 オープンキャンパス
- 18日(土) PTAバザー
- 12月** 2日(土) 普通部 第1次入学検定
- 23日(土) クリスマス礼拝・祝会
- 26日(火)～1月5日(金) 冬休み

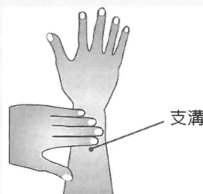
※新型コロナウイルス感染の状況により変更される場合があります。



支溝(しこう)

梅雨どきは、身体が何となく重くだるい方もいらっしゃると思います。心と身体がスッキリ軽くなる「ツボ」を知りたい方におすすめなのは、「支溝(しこう)」というツボです。手首から肘側に手を置いて、指4本のところの真ん中にあります。ツボを探したとき「本当にここで合っているのかな?」と不安になることもあるかもしれませんが、押して気持ち良いとか、痛いとか、何か感じれば大正解です。

実は本当に良く効くツボはどこにあるのか、皆さんの心と身体がすでに知っています。押さえたとき「あっ、そこ気持ちいい」と感じるところが、その人にとって良く効くツボで、「阿是穴(あぜけつ)」という名前がついています。難しく考えず、自分の心と身体を大切に思っていれば、自然と「阿是穴」がみつかると思います。是非とも探してみてください。



寄付金贈呈式



5月9日(火)、「神奈川韓国青年商工会」様より寄付金贈呈式が管理棟2階で行われ、(学)横浜訓盲学院 笹野信治学院長と、(福)横浜訓盲院 伊藤紀子施設長にそれぞれ、李忠俊会長から寄付金を受領いたしました。

あたたかいご支援ご配慮を頂きまして、誠にありがとうございます。

2022年度(令和4年度)

賛助金・寄附金並びに寄贈品・ご招待等の御礼

平素より、本学院の視覚障がい教育にご理解ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

2022年度(2022年4月1日～2023年3月31日)における皆様からの賛助金・寄附金並びに各種ご招待は、下記の通りとなりましたので、ご芳名を掲げ感謝申し上げますとともに御礼申し上げます。

〔賛助金〕ご芳名(50音順、敬称略)

(個人)

秋谷実、秋山修一(秋山眼科医院)、安倍昭恵、楠木勇、荒井勝彦、飯田英雄、菅岐良夫、石井和子、和泉道幸、井田洋一郎、伊藤紀子、稲村茂、稲村ムツ、今村創太、今村謙、今村美保、岩永英治、岩本日出雄、江藤潔、越猪勝弘、大島維久子、大滝知秀、小笠原啓、貝嶋麗奈、加古結子、堅田浩巳、片山恵美子、片山哲雄、河尾豊司、川上悦子、寒長茂、菊島和子、菊島紘子、菊地百合子、木嶋利一、岸本久美、公文道幸、小菅訓子、小林誠治、小林剛、佐藤正幸、佐藤良徳、笹野信治、下島愛子、新川馨、高橋晃樹、滝沢秀安、瀧田歩生、武田和久、田中純子、田中信次、田中房子、田沼圭介、田村英子、土屋博、寺島修、徳永一好、徳永ますみ、永井敏夫、中澤潤子、中島知子、中野義男、中山勝矢、中山芳子、西澤豊、橋本敬子、長谷川光正、林憲吾(横浜桜木町眼科)、早水利行、樋口知良、廣橋州三、藤川裕子、藤森和子、星登志雄、本多伸芳、松尾三恵子、松政伸、丸山恵子、光武アツ子、光武次郎、水谷年江、宮崎進、武藤嶺子、棟広隆、孟学琳、森下ヨシ子、森田厚、森田昌史、森谷すみ、矢島保道、安田紀彦、梁瀬正彦、矢野榮子、吉澤美智子、吉見章歩

(教会関係)

キリスト教保育連盟神奈川部会、久里浜教会教会学校、宗教法人基督兄弟団横浜教会、チャーチオブゴッド川崎キリスト教会、戸塚ルーテル教会、日本キリスト教会横浜海岸教会、日本基督教団浦和東教会、日本基督教団海老名教会、日本基督教団鎌倉雪ノ下教会、日本基督教団港南希望教会、日本基督教団清水ヶ丘教会、日本基督教団新丸子教会、日本基督教団辻堂教会、日本基督教団田園江田教会、日本基督教団田園調布教会、日本基督教団豊島岡教会、日本基督教団西千葉教会、日本基督教団松戸教会、日本基督教団三崎町教会、日本基督教団翠ヶ丘教会、日本基督教団元住吉教会、日本基督教団横浜磯子教会、日本基督教団横浜大岡教会、日本基督教団横浜シオンキリスト教会、日本基督教団横浜指路教会、日本基督教団横浜中田教会、日本基督教団六角橋教会、日本バプテスト厚木教会、日本ホーリネス教団辻堂キリスト教会教会学校、野毛山キリストの教会、横浜山手キリスト教会

(学校関係)

青山学院初等部、青山学院幼稚園保護者会、厚木幼稚園、伊勢原幼稚園、かえて幼稚園、霞ヶ丘幼稚園、一般財団法人神奈川県私立中学高等学校協会、上星川幼稚園、学校法人関東学院、関東学院小学校、関東学院のびのびのはづ、関東学院六浦小学校、関東学院六浦中学校高等学校、鶴沼めぐみルーテル幼稚園、相模翠ヶ丘幼稚園、桜ヶ丘幼稚園、捜真小学校、捜真小学校PTA、捜真女学校中学部・高等学部、ドレーパー記念幼稚園、日本聾話学校、宮の台幼稚園、のぞみ学園、フェリス女学院大学奨学会、横須賀学院、横浜英和学院、横浜学院、横浜学院幼稚園、横浜三育幼稚園、横浜雙葉小学校、横浜雙葉中学・高等学校

(その他団体)

アंकベル・ジャパン(株)、株安藤・間、有今村塗装工業、株大山組建材、小川登記測量有、株加藤機器製作所、神奈川県眼科医会、株協同ビルテック、国美コマース(株)、株光電社、株コンセプト、株櫻井、食彩工房(株)、株仁友社(MJデザイン研究所)、株清光社、株泰山園、テクタイト(株)、東洋観光(株)、日興テクノス(株)、株松本木工、豆口台上町会、円徳建工(株)、三菱電機(株)、宮崎ピアノ工房、有ヤマキ文具店、YOKOHAMA BELL ライオンズクラブ、横浜港南台ライオンズクラブ、公益財団法人横浜市教育文化研究所、渡辺商事(株)

〔特別寄附金〕

公益財団法人ウェスレー財団
公益財団法人日本教育公務員弘済会神奈川支部
公益財団法人みずほ教育福祉財団

《賛助金》4,558,866円
《特別寄附金》827,600円
《合計》5,386,466円

〔現物寄附〕(50音順、敬称略)

- 株SBI証券 レーザアイウェアセット 1式
- 2021年度医療科卒業生(医療用枕 1個)

〔その他寄贈品〕(50音順、敬称略)

赤堀智見、ENEOS不動産(株)、社会福祉法人桜雲会、株オーチャー、株OSADA、神奈川県歯科医師会、上村雅代(株英智舎)、関東学院六浦小学校、京都国立近代美術館、熊本大学工学部、高齢・障害・求職者雇用支援機構、心Reborn協会、サントリービレッジリノベーション、支援学校若葉高等学園、公益財団法人すこやか食生活協会、鈴木仁、スマイリングホスピタルジャパン、株ゼネラルアサヒ、株泰山園、田中房子、TBSラジオ編成局編成部、公益財団法人東京応化科学技術振興財団、東京ガス(株)、豊橋ともしび会、株ニッポン放送、公益財団法人日本テレビ小鳩文化事業団、日本放送協会、社会福祉法人日本ライトハウス情報文化センター、ねむの木学園、野口田鶴子、発砲印刷やまゆりの会、有ハラダ印刷、NPO法人藤枝光文庫、文化放送、むつき会、NPO法人ユニバーサルデザイン絵本センター、除村健俊、リエールサキュレント、六点的会

〔公演・体験等〕

- 寒水・能見ダンスグループ(コミュニケーション能力向上事業 ダンス)
- NPO法人国際文化交流促進協会 カルティペイト(コミュニケーション能力向上事業 ダンス)
- 日本フラワーデザイナー協会(花の宅配便事業)
- 横浜マリノス(株)(サッカー教室)

〔ご招待〕

- 東京海上フィルハーモニックオーケストラ(東京海上フィルハーモニック定期演奏会)

●ご協力のお願い●
(2023年度 賛助会員)

私どもの視覚障がい教育にご理解いただき、ご支援下さる団体・個人の方々の賛助会員を募らせていただいております。よろしく御願申し上げます。

【年会費】法人(1口)10,000円/個人(1口)1,000円(口数は問いません)
【お支払い方法】・郵便振替[加入者名]学校法人横浜訓盲学院(口座番号00200-5-40861)
・現金
【その他】会費以外に寄附金も有難くお受けいたします。
寄付金控除については「所得控除制度」と「税額控除制度」のいずれかの制度をご利用いただけます。
【お問合せ先】横浜訓盲学院 事務部 TEL.045-641-2626